



令和6年11月26日

報道機関 各位

<タイトル>

四方木地区の紅葉の見頃について

関東では最も遅いとされる四方木の紅葉。現在、モミジやカエデ、コナラなどが色づき始め、11月下旬～12月上旬に見頃を迎えます。

鴨川市と君津市の市境近くにある小櫃川岸の岩壁「白岩」は、奥清澄の中で最も美しい紅葉の名所として知られています。県道81号市原天津小湊線（清澄養老ライン）の途中にある白岩橋では、木々の鮮やかな色合いが真っ白な岩肌に映え、冬の始まりを思わせる青く抜けた空とのコントラストが見事に調和して、素晴らしい絶景を生み出します。近くには川原に下りる道があり、下から見上げる岩壁の紅葉も格別です。



↑白岩の紅葉

さらに、秘境「四方木不動滝」の紅葉も隠れた絶景スポット。四方木地区の県道から脇道を1km程進むと目前には高さ10mの滝が現れ、まさに秘境。水量の多いときには二つに分かれ、向かって右側に雄滝、左側に雌滝が現れます。近くには地元ボランティアの皆さんが整備した滝見台や立派な門、自然観察ができる100m程の遊歩道があります。不動滝までの1kmの道のりはとても狭く、すれ違いができないため、車でお越しの際は、「四方木ふれあい館」に駐車し、四方木の自然を感じながら徒歩で向かうのがオススメです。※また、現在、主要地方道市原天津小湊線から四方木不動滝に向かう入口が通行止めとなっています。迂回路が作られ、入口が異なっていますのでご注意ください。

【11月22日午前10時ごろ撮影】

11月22日（金）に現地を確認したところ、まだ色づきはじめてばかりで、見頃は11月下旬～12月上旬と予想されます。



また、市役所の庁舎前に、姉妹都市提携記念として植樹されたサトウカエデの紅葉は、見頃を迎えています。

問い合わせ

企画総務部 総務課 秘書広報室 担当：熊切

TEL：04-7093-7842 FAX：04-7093-7850

市道坂本四方木線 仮設道路
箇所図

